

2025 年度 日軽物流株式会社 運輸安全マネジメントの取組み

(期間：2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

○わが社の事故防止のための安全衛生方針

2025 年度安全衛生方針を以下の通り定めております。
『安全と健康がすべてに優先する』

○社内への周知方法

- (1) 安全衛生方針は、全営業所で所員から見えやすい位置に掲示します。
- (2) 安全衛生方針は、全営業所が定期的に開催する安全会議で、全所員に共有します。

○安全衛生方針に基づく目標（2025 年度）

- (1) 交通事故発生総件数を前年度より削減します。特に、バック事故の発生防止に注力します。
自動車事故報告規則第二条に定められた事故の発生を 0 件に抑制します。
- (2) 運転者の健康状態に起因する交通事故の発生を 0 件に抑制します。
- (3) 交通事故の当事者となった乗務員への安全教育を実施し、再発防止に努めます。

○目標達成のための計画（2025 年度）

- (1) 安全教育計画 : ドライブレコーダー等、画像を活用した危険予知訓練（KYT）を行います。
交通事故の当事者となった乗務員へ、早期に安全教育を行います。
- (2) 健康管理計画 : 健康診断で異常のあった乗務員に対して管理者等による面談指導を確実にを行います。
- (3) 安全車両投資計画 : 安全運転支援技術が導入された車両を積極的に導入します。

○わが社における安全に関する組織体制及び指揮命令系統

日軽物流株式会社安全管理規程第九条（社内組織）により定めています。

○わが社における安全に関する情報交換方法

- (1) 定期的に全営業所で安全会議を開催し、輸送の安全に関する意見交換を実施します。
- (2) 社内イントラ等を通じ、自社の車両が関係した交通事故情報を全営業所へ横展開します。

○わが社の安全に関する反省事項

- (1) AI 解析機能付きドライブレコーダーに記録されたリスク画像の活用方法に検討の余地がありました。
- (2) 交通事故の当事者となった乗務員に対する早期に行う教育制度等の見直しが不十分でした。
- (3) 年度内に営業所ごとに実施した運行管理監査で検出した問題点について全営業所での共有が不十分でした。

○反省事項に対する改善方法

- (1) AI 解析機能付きドライブレコーダーにより検出されたリスク画像に関する当該乗務員への指導を、対面点呼などの機会を利用して乗務員へ実施していきます。
- (2) 社内規定を見直し、教育を早期に行える仕組みを構築し実行していきます。
- (3) 把握した自社の運行管理上共通する問題点を年度末に全社に周知し、全営業所で点検・改善を行います。
重要な問題点を把握した時は、随時、情報発信を行い、全営業所において点検・改善を行います。

○わが社の安全に関する目標達成状況（2024 年度）

- (1) 交通事故総件数の削減…『目標達成』
2024 年度車両事故発生件数 27 件（2023 年度比－11 件） ※動物の飛び出しが原因の事故は除く。
うちバック事故発生件数 11 件（2023 年度比－ 7 件）
- (2) 2024 年度中の自動車事故報告規則第二条に定められた事故発生件数 2 件…『目標未達成』
※届出の概要 ①11 月 14 日…愛知県春日井市内東名高速道路下り線において、製品輸送中に発生したタイヤバーストにより自走不能
②11 月 16 日…静岡県静岡市清水区内国道 1 号下り線において、製品輸送中に発生した車両火災
- (3) 事故の当事者となった乗務員への安全教育は都度実施しました…『目標達成』
乗務員教育制度の見直しは継続します。

○輸送の安全に関わる情報の公表について

過去 3 年以内に受けた行政処分はありません。

2025 年 4 月 1 日 日軽物流株式会社

代表取締役社長

菅原佳憲

Nikkei Logistics Co., Ltd.